東北地方 3か月予報

(5月から7月までの天候見通し)

平成25年4月25日 仙台管区気象台発表

<予想される向こう3か月の天候>

向こう3か月の出現の可能性が最も大きい天候と、特徴のある気温、降水量等の確率は以下のとおりです。

- 5月 天気は数日の周期で変わるでしょう。
- 6月 前半は、天気は数日の周期で変わるでしょう。後半は、平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みです。
- 7月 平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

<向こう3か月の気温、降水量の各階級の確率(%)>

< < 気温 > >

[東北地方]

し木イレメ╚ノ」					
3 か月	30	30		40	
5月	30	40		30	
6月	30	30		40	
0 /3	30	30		40	
7月	20	40		40	
	低しい	<u>zi</u>	年並		高し

< < 降水量 > >

「東北地方]

[宋心地刀	_		
3 か月	30	40	30
			·
5月	30	40	30
6月	30	40	30
7月	40	30	30
, , ,	.0		
	少ない	平年並	多い

<次回発表予定等>

- 1か月予報:毎週金曜日 14時30分 次回は4月26日
- 3か月予報:5月23日(木) 14時
 - 5月の予報については、新しい資料による次回以降の1か月予報を適宜ご利用下さい。

最近の天候経過と新しい予測資料をふまえ暖候期の天候について検討しましたが、2月25日に発表した暖候期予報の内容に変更はありません。

<参考資料(平年並の範囲等)>

(1)平年値(月・3か月平均気温、降水量、日照時間)

(,) , , , , , , , , , , , , , , , , ,	気 温()			降 水 量(mm)				日照時間(時間)				
	5月	6月	7月	5月~7月	5月	6月	7月	5月~7月	5月	6月	7月	5月~7月
青森	13.3	17.2	21.1	17.2	80.6	75.6	117.0	273.2	201.0	179.6	159.5	540.1
深浦	13.2	17.3	21.3	17.3	116.1	88.9	150.5	355.5	191.2	182.5	156.6	530.3
むつ	12.1	15.7	19.5	15.7	98.7	99.3	151.6	349.6	195.0	162.5	132.0	489.5
八戸	13.1	16.2	20.1	16.5	89.3	105.8	136.1	331.2	197.0	167.7	148.5	513.1
秋田	14.6	19.2	22.9	18.9	122.8	117.7	188.2	428.6	182.0	176.2	150.3	508.5
盛岡	14.0	18.3	21.8	18.0	102.7	110.1	185.5	398.4	185.4	154.7	128.5	468.6
大船渡	13.7	17.4	21.0	17.4	145.2	172.9	204.2	522.3	180.3	147.3	132.7	460.3
宮古	13.0	16.0	19.8	16.3	93.9	116.4	159.0	369.2	181.2	149.4	133.8	464.3
仙台	15.0	18.5	22.2	18.5	109.9	145.6	179.4	434.8	185.2	133.8	119.5	438.5
石巻	14.0	17.7	21.4	17.7	92.3	113.9	148.2	354.4	193.2	149.9	138.0	481.1
山形	15.7	19.8	23.3	19.6	75.4	110.5	157.0	342.9	191.5	158.8	143.7	494.0
新庄	14.4	18.9	22.4	18.6	104.7	127.2	197.1	429.0	170.4	156.0	134.1	461.6
酒田	15.3	19.6	23.3	19.4	121.4	120.7	209.0	451.1	191.2	178.6	164.0	533.7
福島	16.6	20.1	23.6	20.1	92.6	122.1	160.4	375.1	187.5	136.6	123.6	447.8
若松	15.7	20.1	23.5	19.8	80.0	110.8	175.8	366.6	193.6	161.9	159.9	515.3
白河	15.0	18.6	22.2	18.6	121.2	150.3	216.5	488.0	177.6	126.2	121.9	425.1
小名浜	15.2	18.4	22.0	18.5	142.0	148.7	150.4	441.1	188.6	142.1	147.9	478.6

欠測により平年値を求めるための資料年数 (観測値のある年数)が各月毎に異なることなどにより、3か月平年値等が各月の平年値から求めた値と一致しないことがあります。

(2)1981 ~ 2010年のデータに基づいたこの予報期間の地域平均の気温、降水量、日照時間の平年差(比)の「平年並」の範囲は次のとおりです。

四は人のこのうです。					
要素	予報対象地域	5月	6月	7月	5月~7月
気温平年差()	東北地方	-0.3 ~ +0.5	-0.6 ~ +0.5	-0.1 ~ +0.9	-0.3 ~ +0.4
	東北日本海側	-0.1 ~ +0.4	-0.5 ~ +0.5	-0.3 ~ +0.9	-0.2 ~ +0.3
	東北太平洋側	-0.4 ~ +0.6	-0.5 ~ +0.5	-0.4 ~ +0.8	-0.3 ~ +0.5
降水量平年比(%)	東北地方	86 ~ 117	85 ~ 113	87 ~ 114	95 ~ 109
	東北日本海側	83 ~ 109	77 ~ 110	84 ~ 110	94 ~ 108
	東北太平洋側	83 ~ 115	90 ~ 110	87 ~ 118	95 ~ 104
日照時間平年比(%)	東北地方	95 ~ 104	96 ~ 107	91 ~ 111	98 ~ 103
	東北日本海側	96 ~ 102	95 ~ 106	88 ~ 108	97 ~ 103
	東北太平洋側	95 ~ 105	97 ~ 108	88 ~ 117	96 ~ 105

(3)梅雨時期前後における各地の平年の気象経過

	I IX IC UT		<i>77</i> + 40	スレタハハエル								
旬降水量		5月			6月			7月			8月	
平年値												
(mm)	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
青森	29.2	23.2	28.2	24.2	25.4	26.0	42.1	36.6	38.3	39.5	33.2	50.0
深浦	44.3	34.8	37.1	26.2	32.0	30.8	55.6	48.3	46.6	55.4	41.8	68.0
むつ	35.8	28.3	34.7	34.7	33.1	31.5	56.0	52.1	43.4	46.5	35.6	60.7
八戸	24.2	27.7	37.3	26.2	36.9	42.8	55.5	40.4	40.3	36.4	35.9	56.5
秋田	42.7	41.6	38.5	24.4	41.3	52.0	74.8	68.4	45.0	49.4	52.7	74.8
盛岡	35.0	34.9	32.8	24.0	38.1	48.1	65.1	68.4	52.0	48.5	53.5	81.8
大船渡	42.7	50.4	52.1	45.3	61.3	66.4	75.6	71.7	57.0	42.0	53.4	101.1
宮古	27.7	29.9	36.2	31.3	39.5	45.6	59.2	52.3	47.5	43.3	49.7	78.2
仙台	27.2	42.5	40.3	33.3	46.7	65.6	61.1	67.8	50.5	50.5	44.2	72.1
石巻	25.9	34.5	31.9	25.3	35.1	53.5	51.9	51.3	45.0	28.4	28.4	59.0
山形	22.0	27.2	26.2	22.8	30.7	57.0	47.9	65.6	43.6	45.5	41.0	64.3
新庄	35.8	36.8	32.2	21.9	42.5	62.9	62.9	79.8	54.4	40.1	56.5	70.3
酒田	42.7	40.1	38.6	21.1	41.9	57.6	74.5	79.1	55.4	38.1	53.1	87.3
福島	23.2	36.4	33.0	22.4	35.7	64.0	57.4	61.3	41.8	49.2	39.1	65.8
若松	24.1	30.3	25.6	16.0	33.5	61.4	55.4	74.3	46.2	43.9	43.2	47.3
白河	33.2	42.8	45.2	31.2	52.3	66.8	74.8	79.7	62.0	70.1	63.7	89.9
小名浜	39.0	54.7	48.4	32.7	53.4	62.6	54.4	57.7	38.3	46.5	32.3	56.7

旬日照時間 平年値	5月			6月			7月			8月		
(h)	上旬	中旬	下旬									
青森	66.9	62.8	71.6	62.2	58.3	58.3	49.2	47.1	63.2	62.3	57.1	61.0
深浦	60.7	58.5	72.0	64.7	60.6	57.2	48.5	44.8	63.4	59.8	60.6	58.8
むつ	66.0	60.0	68.9	58.7	52.4	51.7	41.0	38.1	53.1	54.1	42.5	48.7
八戸	65.7	61.1	70.1	61.0	54.6	52.2	45.6	43.3	59.7	60.3	52.1	54.7
秋田	58.1	55.2	68.7	65.3	59.7	51.2	46.3	41.6	62.5	63.8	65.3	63.8
盛岡	61.5	56.0	67.9	59.9	52.0	42.9	40.2	35.4	52.9	53.6	47.7	47.8
大船渡	60.3	53.7	67.0	58.8	49.2	39.3	40.6	37.3	54.8	54.7	44.2	49.9
宮古	59.9	53.9	67.4	57.6	49.1	42.7	41.1	35.6	57.2	55.8	50.7	54.2
仙台	61.9	54.5	68.9	56.0	44.5	33.4	34.4	35.1	50.2	52.6	43.7	48.1
石巻	64.5	57.5	71.1	61.8	49.5	38.6	40.7	42.5	56.3	58.1	52.8	56.4
山形	65.1	55.3	71.1	66.0	52.8	40.0	40.1	38.7	64.8	60.9	58.0	59.6
新庄	59.2	50.3	62.0	63.2	53.5	40.0	36.2	37.9	60.3	58.7	58.8	54.8
酒田	63.1	55.8	72.3	69.7	60.0	48.9	44.5	45.2	74.3	70.6	70.0	67.6
福島	62.5	54.3	70.7	57.6	45.6	33.5	35.5	34.6	53.6	54.2	48.0	50.3
若松	65.7	55.4	72.5	68.5	53.6	39.8	45.0	42.9	72.0	67.4	65.8	65.5
白河	59.7	52.1	65.9	54.0	42.0	30.3	36.2	33.3	52.6	50.5	46.3	48.5
小名浜	61.9	56.0	71.7	60.3	45.8	36.2	42.7	41.7	63.4	64.9	59.1	61.7

(4)接近する台風の平年値

	5月	6月	7月
東北地方	0.0	0.1	0.3

<参考資料(利用上の注意)>

- (1)気温(降水量)等は、「低い(少ない)」「平年並」「高い(多い)」の3つの階級で予報します。階級の幅は、1981 ~ 2010年の30年間における各階級の出現率が等分(それぞれ33%)となるように決めてあります(気候的出現率と呼びます)。 (2)予報する確率の数値は、それぞれの階級が出現する可能性の大きさを表しています。予測資料の信頼性が大きい場合には
- 気候的出現率から大きく隔たった10%以下や60%以上の確率を付けられますが、特定の階級を強調できない場合には気候的出現率と同じかそれと同程度(30%、40%)の確率しか付けられません。 (3)晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数
- (3)晴れや雨などの天気日数は、平年の日数よりも多い(少ない)場合は「平年に比べて多い(少ない)」、また平年の日数 と同程度に多い(少ない)場合には「平年と同様に多い(少ない)」と表現します。

東北地方 3か月予報解説資料 (5~7月)

平成25年4月25日 仙台管区気象台

1. 向こう3か月の確率予報の特徴

各階級の確率の偏りが小さい場合は記述していない。

5~7月	
5月	
6月	
7月	気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

2. 暖候期予報の見直しについて

最近の天候経過と新しい予測資料をふまえ暖候期の天候について検討しましたが、2月25日に 発表した暖候期予報の内容に変更はありません。

3. 数値予報による海洋と大気の流れの予想

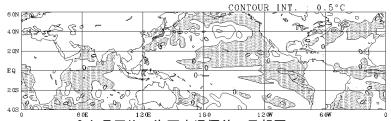
熱帯域の海面水温(上図)は、インドネシア付近で正偏差、インド洋で負偏差の予想。東部太平洋は負偏差だが偏差は小さく、今後夏にかけてエルニーニョでもラニーニャでもない平常の状態が続く見込み。

対流活動(図略)は、海面水温 が平年より高いインドネシア付近

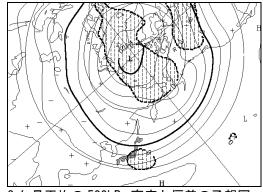
で平年より活発となる。亜熱帯ジェット気流は前半に 日本付近でやや南へ蛇行するが、後半は次第に平年程 度に北上する見込み。また、日本への影響が大きいフィリピン付近の対流活動も活発な状態が予想され、太 平洋高気圧の北への張り出しが平年より強まる見込 み。

500hPa 高度(中図)は、中緯度帯は平年より高度が高く暖かい空気に覆われやすい予想で、東北地方の3か月平均気温はやや高い傾向を見込む。日本付近に負偏差が予想され、前半は寒気の影響を受ける時期がある見込み。

チベット高気圧は平年よりやや強く、オホーツク海 高気圧の影響は平年程度と見込む。



3 か月平均の海面水温偏差の予想図 等値線間隔は 0.5℃。陰影部は負偏差。



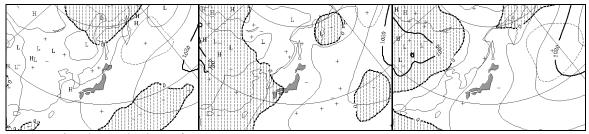
3 か月平均の 500hPa 高度と偏差の予想図 実線は高度(間隔 60m)、点線は偏差(間隔 30m)。 陰影部は負偏差で一般に寒気に対応し、白抜き は正偏差で一般に暖気に対応する。

月別の予想(下図)

5月:日本付近は広く正偏差、東シベリアは負偏差となる。寒気の影響を受ける時期があるが気温は平年並で、高気圧と低気圧が交互に通り、天気は数日の周期で変わる見込み。

6月: 西日本を境に西側が負偏差、東側が正偏差となる。太平洋高気圧は日本の南へ張り出し、平年より南風が強い予想で気温はやや高い傾向。前半の天気は数日の周期で変わるが、後半は梅雨前線の影響を受けるようになり平年と同様に曇りや雨の日が多い見込み。

7月:太平洋から日本付近は広く正偏差となる。太平洋高気圧の北への張り出しが平年より強く、高温傾向を見込む。梅雨前線の影響で平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みだが、降水量はやや少ない傾向。



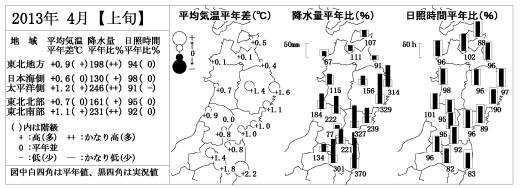
月平均の海面気圧と偏差の予想図

左から5月、6月、7月。実線は海面気圧(間隔 4hPa)、点線は偏差(間隔 1hPa)。陰影部は負偏差。

4. 最近の天候経過

上旬:この期間、高気圧と低気圧が交互に通り、天気は数日の周期で変わった。低気圧が発達しながら東北地方付近を通過したため、東北太平洋側の降水量はかなり多くなった。3 日は低気圧が発達しながら本州の南岸を通過したため福島県と宮城県の一部で大雨となった。6 日から 8 日にかけては低気圧が発達しながら本州に沿って北上したため各県で大雨となり、7 日は福島県で日降水量が 100mm を超えた所があった。また、8 日は東北太平洋側を中心に風が強まり、大船渡では4月の日最大風速の極値を記録した。

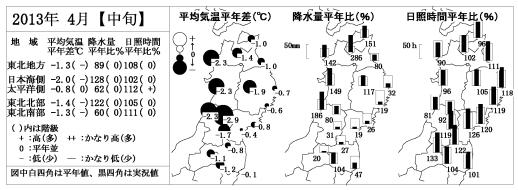
平均気温は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で高い。降水量は東北日本海側で多く、東北 太平洋側でかなり多い。日照時間は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で少ない。



4月上旬の平均気温、降水量及び日照時間の平年差(比)

中旬:この期間、高気圧に覆われ、晴れの日が多かった。上空に寒気を伴った低気圧が日本の北に停滞したため、期間のはじめと終わりは短い周期で気圧の谷の影響を受け東北北部を中心に雨や雪が降った。14日は寒冷前線が通過したため青森県で大雨の所があった。18日は低気圧が通過したため秋田県と岩手県で大雨の所があった。

平均気温は東北日本海側で低く、東北太平洋側で平年並。降水量は平年並。日照時間は東北日本海側で平年並、東北太平洋側で多い。



4月中旬の平均気温、降水量及び日照時間の平年差(比)

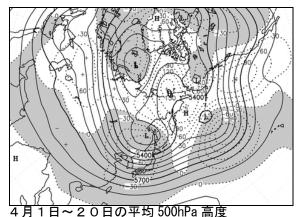
5. 今月の循環場の特徴

4月(20日まで): 500hPa 高度は、東シベリア付近で正偏差、日本付近で負偏差となった。東シベリア付近にはブロッキング高気圧が形成され、日本の北には動きが遅く上空に寒気を伴った低気圧が停滞した。偏西風は日本の西で南に蛇行して流れた。

東北地方では、上旬は発達しながら通過する低 気圧の影響を受け、上旬終わりから中旬にかけて 寒気の影響を受けた。

<参考資料>

平年の天気出現日数(日)



実線は高度 (間隔 60m)、点線は偏差 (間隔 30m)。陰 影部は負偏差。

	青	森	秋	田	盛	岡	仙	台	Щ	形	福	島
	晴れ	降水										
5月	17.4	9. 7	16.1	11.0	16.3	10.3	16.2	9. 0	16.9	9. 0	16.6	8. 1
6月	14.7	8. 2	14.7	9. 9	13.0	9.3	11.3	10.7	13.2	9. 7	11.3	10.3
7月	13.0	9. 0	12.0	11.8	11.0	12.8	9. 7	13.5	12.5	12.2	10.2	12.9

晴れ日数は「日照率 40%以上の日数」、降水日数は「日降水量 1mm 以上の日数」。